

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

- [13405] 分子疫学解析POT法 (黄色ブドウ球菌)
- [13406] 分子疫学解析POT法 (緑膿菌)
- [13407] 分子疫学解析POT法 (大腸菌)
- [13408] 分子疫学解析POT法 (アシネトバクター属菌)
- [13409] 分子疫学解析POT法 (E. クロアカカcomplex)
- [13410] 分子疫学解析POT法 (C. ディフィシル)

受託開始日

- 2024年4月1日(月)

※ [05966] パルスフィールドゲル電気泳動は、2024年3月30日(土)をもって検査受託を中止いたします。



分子疫学解析POT法

細菌による院内感染の拡大を防ぐためには感染管理が必要ですが、集団感染が発生した場合には菌株間の分子疫学解析による感染経路の把握が重要になります。

従来のパルスフィールドゲル電気泳動は電気泳動パターンを読み取る必要があり、客観的な判断が困難でした。

POT(PCR-based ORF Typing)法はマルチプレックスPCRにより複数の特定遺伝子を同時に増幅し、増幅されたバンドパターンの解析を行って数値化(POT値)することで菌体間の相同性を客観的に比較することが可能です。

検査要項

検査項目名	分子疫学解析POT法 ^{*1,2}
検体量	菌株
保存方法	冷蔵
検査方法	マルチプレックスPCR法/POT法
報告様式	下記参照
所要日数	14~21日
検査実施料	未収載
備考	*1: 検査をご検討の際は、あらかじめ営業担当者にお問い合わせください。 *2: 測定可能な菌種は以下のとおりです。 ・黄色ブドウ球菌、緑膿菌、大腸菌、アシネトバクター属菌、E. クロアカcomplex、C. ディフィシル

対象菌種	報告POT値
黄色ブドウ球菌	POT1、POT2、POT3
緑膿菌	POT1、POT2
大腸菌	POT1、POT2、POT3
アシネトバクター属菌	POT1、POT2、POT3
E. クロアカcomplex	POT1、POT2
C. ディフィシル	POT1、POT2

参考文献

鈴木匡弘: Medical Technology 48(12): 1276-1279, 2020.